



津市長 前葉泰幸

女子レスリング55kg級
金メダリスト

吉田沙保里さん

2012年10月10日、オリンピックと世界選手権を合わせて世界大会13連覇を達成した吉田沙保里選手をお迎えし、ロンドンオリンピックや世界選手権での活躍や、ふるさと津市への思いについて、前葉泰幸市長がお話を伺いました。

オリンピック3連覇 そして世界選手権へ

市長 オリンピックは、かなり緊張されたと思いますが、

吉田 はい。これまでで

一番緊張しました。試合の前の夜は全然眠れなくて、大変でしたね。

市長 これまで数々の試合を経験された吉田選手でも、オリンピックは特別なんですね。

吉田 4年に1度、世界中が注目する大きなイベントですし、私にとっても特別な大会です。

市長 この大会で、見事3連覇を達成された吉田選手の力強さ、粘り強さ、ぶれない心に感動しました。

吉田 皆さんに期待されることは、とてもうれしいですし、自分も金メダルしかないと心に決めて大会に挑みました。

市長 そして、オリンピック後、2カ月足らずで行われた世界選手権。モチベーションをキープするのは大変だったでしょうね。

吉田 カレリン選手が持つ世界大会12連覇の記録を抜くことが自分の目標でしたので、絶対に優勝すると決めていました。オリンピックの後は時間が取れず、思うように練習できなかったのですが、試合直前の合宿で集中することができ、気持ちや体を、いつもの良い状態に戻すことができました。



世界大会13連覇達成

市長 その世界選手権でも、見事優勝し、前人未到の世界大会13連覇を達成され、世界中の人を驚かせました。カレリン選手からもお祝いのメッセージが届いたと聞きましたが、

吉田 はい。まさかカレリン選手から祝福のメッセージが届くとは思ってなかったので、すごくうれしかったですね。

市長 カレリン選手とは、お会いしたことはあるのですか。

吉田 これまでに一度だけ対談をしたことがあります。ロンドンオリンピックの時にも励ましの言葉をもらいましたし、目標にしていた人なので、すごく光栄に思います。



「サオリーナ」という名称を書いたボードを持つ吉田選手

市長 さて、吉田選手にはオリンピック3連覇を達成された際、平成28年4月にオープン予定の「(仮称)津市産業・スポーツセンター」を吉田選手にちなんだ名称にとお願いしましたが、お決めいただきましたか。

吉田 はい。「サオリーナ」に決めました。

吉田 津市民の皆さんの応援が私の力の源。新たなる目標に向かってこれからも全力で頑張ります。

市長 吉田選手の名前「さおり」とアリーナを合わせていただいたんですね。

吉田 分かりやすいかなと思いましたが、

市長 決めていただいた名称をもとに、これから手続きを行っていきたく思います。吉田選手の偉業を後世に伝え、津市民の誇りとなるようなスポーツ施設にしていきたいと考えています。

吉田 ありがとうございます。

地元一志町、そして津市への思い

市長 ここから8月28日の凱旋パレードのお話を少し伺います。パレードは、一志町のご自宅からスタートされたわけですが、朝早くからたくさんの方が集まったとお聞きしましたが、

吉田 はい。自宅の前に、本当にたくさんの近所の人たちが集まってくれて、びっくりしました。

市長 一志町でのパレードそして報告会には、およそ5,000人が集まり、とても盛況でしたね。やはり、地元はいいですか。

吉田 そうですね。一番落ち着きますね。私にとって自慢できる津市なので、ここで生まれ育って良かったな

と思います。

市長 津市民の皆さんは、世界で活躍する選手が津市出身だということ、うれしく、そして誇らしく感じています。

吉田 ありがとうございます。本当に皆さんの応援が私の力になっています。地元津市の皆さんはもちろん、全国の皆さんにも応援していただいているので、次の目標に向かってますます頑張っていこうと思っています。



祝勝会では、一志ジュニアレスリング教室の子どもたちとガッツポーズ

市長 津市民一同、吉田選手の今後の活躍を願っています。新たな目標に向かって、これからもぜひ頑張ってください。今日は、ありがとうございます。



吉田沙保里 (津市一志町出身)

昭和57(1982)年生まれ。一志中学校、久居高校、中京女子大学(現・至学館大学)卒業。現在、ALSOK所属。レスリング全日本選手権で優勝経験のある父の指導を受け、3歳からレスリングを始める。女子レスリング55kg級で、オリンピック3連覇、世界選手権10連覇を合わせて、世界大会13連覇を達成。昨年11月7日には国民栄誉賞を受賞。

◆お知らせ◆

市長対談は、津市ホームページ・市長の部屋の市長対談でもご覧いただけます。

HP 津市 市長対談 検索